



横浜市立永田台小学校

学校だより

4月号 令和8年4月7日 NO.602



新しい出会いのシャワー

校長 西 かおり

今年度、鶴見区より異動してまいりました西かおりと申します。初任校が港南区の芹が谷南小学校だったので、南区への異動はなんだか懐かしささえ感じています。前任校は市場小学校という横浜市でも1, 2を争うマンモス校でした。着任時には、1500名を超える児童がいるほどでした。あまりの多さに全児童と触れ合うことが困難でしたが、永田台小学校では全児童と触れ合えるのではないかと楽しみにしています。また、永田台小学校の正門をくぐると、ハート型の植え込みとカニ池に迎えられ、あたたかい気持ちになりました。前任の松本校長先生から、子どもたちが元気いっぱい、保護者と地域の方々子どもたちと学校を支えてくださっている学校だと聞いています。職員一丸となって学校づくりに取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

寒暖差が激しい日々を乗り越えて桜がきれいに咲き誇る中、永田台小学校に新しい仲間が60名入学してきました。ぴかぴかの一年生のみなさん、ようこそ永田台小学校へ！また、新たな学年としてのスタートを迎えた2年生から6年生のみなさん、進級おめでとうございます。

春は出会いの季節です。いろいろな出会いが子どもたちを待っています。「新しいクラスの友達」「新しい学習内容」「新しい担任の先生」「新しい教室」「新しい役割と責任」など数えきれないくらいの出会いがあります。いわば“新しい出会いのシャワー”を浴びることになります。きっと、わくわくとときどきで胸がいっぱいになっているのではないかと思います。そんな子どもたちが安心して過ごせるようにしていきたいと思います。一方で、「新しい」ものはいいことばかりをもたらしてくれそうな感じがしますが、必ずしもそうではありません。思いもしない壁が立ちはだかるかもしれません。また、望まない方向へ向かうことがあるかもしれません。そんなときこそ成長のチャンスです。子どもたちが考え判断していくこと、困ったときに自分で問題解決を図っていくことは、成長していくうえでとても大切なことだと思います。「一人ひとりが輝く永田台」となるように、自ら成長していこうとする子どもたちを支援していきたいと思います。

永田台小学校ではあらゆる教育の機会を通じて、子どもたち一人ひとりが輝ける機会を作っていくよう、職員一同で取り組んでまいります。

保護者のみなさま、地域のみなさまには様々な形でかかわっていただくこともあると思います。これまでと同様、本校の教育活動に対しましてご理解とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

